

[通常機体]カ F 「機動戦士ガンダム」

## ガンダム F90V

機体名	ガンダム F90V	画像
型式番号	F90V	
英語名	F90V[VSBR]	
所属	第 13 反地球連邦討伐部隊	
パイロット	ベルフ・スクレットナナ・タチバナ	
装甲材質	ガンダリウム合金セラミック複合材	
装備	頭部バルカン砲× 2V タイプ専用ビームライフル× 1 ビームサーベル× 2 メガガトリングガン× 1 ヴェスパー× 2 ビームシールド× 1 + 予備 1	
作品名	機動戦士ガンダム F91 フォーミュラー戦記 0122 機動戦士ガンダムクライマックスUC 紡がれし血統	
参考書籍	ガンダムマガジン No.6 ガンダム F90 シリーズ 3 ガンダム F90V キット解説書メディア ワークス刊データコレクションシリーズ 8 機 動戦士ガンダム F91 メディアワークス刊 MS 大 全集 2003	

### 内容

F90 のミッションパックのひとつ。

V はヴェスパータイプの意で、新型火器である VSBR(Variable Speed Beam Rifle) のテストベッドの仕様である。

両肩部と脚部に装着されたフィンが安定翼兼放熱板の機能を果たしているため、ヴェスパーとビームシールドといった高熱を発する武装の装備を可能としている。

装備の混在が可能な F90(各部オプションアーマメント装着参照)だが高出力で高熱を発するヴェスパーとビームシールドを制御するのは負荷が大きいらしく、同時装備できるのはこのヴェスパータイプだけである。

その後、この仕様で試験運用された新型火器ヴェスパーは、F91 に標準装備されることとなる。なお、この機体は地球連邦軍第 13 反地球連邦討伐部隊旗艦エイブラム(クラブ級戦艦)で移送中に緊急運用という経緯を辿り、再起した「オールズモビル(すでにテロ組織扱い)」に対して目覚しい能力を発揮している。

通常、ビームサーベルを収納しているバックパックが丸ごと V タイプ用のものに換装されているため、左腰にビームサーベルラックを用意している。

#### ヴェスパーとビームシールド

ビームシールドは V タイプ以外でも一応使用可能。

ただし、V タイプのように長時間ビームを展開することは不可能。

ヴェスパーに関して明確な記述はないが、両肩&両足の放熱板の存在を考慮すると、放熱板を外せばオーバーヒートで動作不能となる可能性が高い。

しかし、放熱板を外さないとなると空いているハードポイントは両腕しかないため、実質的にVタイプ以外でのヴェスパー使用は不可能と推測される。

## 備考

### 関連項目

- ・ ガンダム F90 1号機
- ・ ガンダム F91

## スペック

項目	内容
頭頂高	14.8m
全高	不明
本体重量	8.7t
全備重量	21.5t
ジェネレーター出力	4420kw
スラスタ総推進力	13980kg × 37450kg × 35260kg × 6
アポジモーター数	66
センサー有効半径	不明